

耐震改修促進法に基づく

「要緊急安全確認大規模建築物」の耐震診断結果の公表

令和元年 6月 25日

耐震診断結果の総括表 伊勢崎市所管分

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

| 用途 | 公表施設数 | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価 | | |
|-------------------------------|-------|-------------------------|------------------------|-------------------------|
| | | I 倒壊・崩壊の危険性が 高い | II 倒壊・崩壊の危険性が ある | III 倒壊・崩壊の危険性が 低い |
| 小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校 | 18 | 0 | 0 | 18 |
| 体育館(一般公共の用に供されるもの) | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 劇場、観覧場、映画館、演芸場 | 2 | 1 | 0 | 1 |
| 保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 合計 | 22 | 1 | 0 | 21 |

要緊急安全確認大規模建築物の耐震診断結果一覧表

■小学校、中学校、中等教育学校の前期課程若しくは特別支援学校

| No. | 建築物の名称 | 建築物の位置 | 建築物の主たる用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | 耐震改修等の予定 | | 備考 |
|-----|----------------|------------------|-----------|--|----------------------------|----------|------|-------------------|
| | | | | | | 内容 | 実施時期 | |
| 1 | 伊勢崎市立殖蓮小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市上植木本町2763 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | Is/Iso=1.40、Ctu・Sd=0.87 | — | — | |
| 2 | 伊勢崎市立三郷小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市波志江町1620 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | Is/Iso=1.16、Ctu・Sd=0.40 | — | — | |
| 3 | 伊勢崎市立宮郷小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市田中島町863 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | Is/Iso=1.26、Ctu・Sd=0.54 | — | — | 耐震改修済 平成27年度完了 |
| 4 | 伊勢崎市立名和小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市堀口町502-1 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版) | Is/Iso=1.18、Ct・Sd=0.37 | — | — | |
| 5 | 伊勢崎市立豊受小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市馬見塚町1130 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | Is/Iso=1.35、Ctu・Sd=0.83 | — | — | 耐震改修済 平成27年度完了 |
| 6 | 伊勢崎市立殖蓮第二小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市下植木町1203 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | Is/Iso=1.30、Ctu・Sd=0.64 | — | — | 耐震改修済 平成26年度完了 |
| 7 | 伊勢崎市立広瀬小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市新栄町4074-1 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | Is/Iso=1.31、Ctu・Sd=0.80 | — | — | 耐震改修済 平成26年度完了 |
| 8 | 伊勢崎市立赤堀小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市西久保町一丁目72 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | Is/Iso=1.26、Ctu・Sd=0.76 | — | — | 耐震改修済 平成27年度完了 |
| 9 | 伊勢崎市立あずま小学校校舎 | 群馬県伊勢崎市東町2770 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版) | Is/Iso=1.31、Ct・Sd=0.73 | — | — | 耐震改修済 平成16年度完了 |

| | | | | | | | | |
|----|--------------------------|------------------------|--------|--|---|---|---|-------------------|
| 10 | 伊勢崎市立境小学校 校舎 | 群馬県伊勢崎市境515 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.18$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.36$ | — | — | 耐震改修済 平成25年度完了 |
| 11 | 伊勢崎市立境采女小学校 校舎 | 群馬県伊勢崎市境下 淵名2020 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.28$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.78$ | — | — | 耐震改修済 平成26年度完了 |
| 12 | 伊勢崎市立境剛志小学校 | 群馬県伊勢崎市境下 武士831 | 小学校 | — | — | — | — | |
| | 中校舎 | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版) | $I_s/I_{so}=1.68$ 、 $C_t \cdot S_d=0.36$ | — | — | |
| | 北校舎 | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.51$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.94$ | — | — | 耐震改修済 平成27年度完了 |
| 13 | 伊勢崎市立境東小学校 校舎 | 群馬県伊勢崎市境米 岡253-2 | 小学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.38$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.86$ | — | — | 耐震改修済 平成27年度完了 |
| 14 | 伊勢崎市立第一中学校 校舎 | 群馬県伊勢崎市茂呂 町一丁目24-1 | 中学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(1990年版) | $I_s/I_{so}=1.28$ 、 $C_t \cdot S_d=0.67$ | — | — | 耐震改修済 平成13年度完了 |
| 15 | 伊勢崎市立第三中学校 校舎 | 群馬県伊勢崎市波志 江町1903-1 | 中学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.28$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.49$ | — | — | 耐震改修済 平成26年度完了 |
| 16 | 伊勢崎市立殖蓮中学校 校舎 | 群馬県伊勢崎市上植 木本町2152-2 | 中学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.23$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.31$ | — | — | |
| 17 | 伊勢崎市立宮郷中学校 校舎 | 群馬県伊勢崎市田中 島町1065 | 中学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.20$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.30$ | — | — | |
| 18 | 群馬県立伊勢崎高等特別支援学校 普通教室棟 | 群馬県伊勢崎市境492 | 特別支援学校 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」(2001年版) | $I_s/I_{so}=1.33$ 、 $C_{tu} \cdot S_d=0.82$ | — | — | 耐震改修済 平成23年度完了 |

■ 体育館（一般公共の用に供されるもの）

| No. | 建築物の名称 | 建築物の位置 | 建築物の主たる用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | 耐震改修等の予定 | | 備考 |
|-----|----------|--------------|--------------------|--|----------------------------|----------|------|-------------------|
| | | | | | | 内容 | 実施時期 | |
| 1 | 伊勢崎市民体育館 | 群馬県伊勢崎市堤西町93 | 体育館（一般公共の用に供されるもの） | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版） | Is/Iso=1.30、Ctu・Sd=0.54 | — | — | 耐震改修済 平成25年度完了 |

■ 劇場、観覧場、映画館、演芸場

| No. | 建築物の名称 | 建築物の位置 | 建築物の主たる用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | 耐震改修等の予定 | | 備考 |
|-----|----------------|----------------|-----------|--|----------------------------|------------------------|------|------------------|
| | | | | | | 内容 | 実施時期 | |
| 1 | 伊勢崎オートレース場スタンド | 群馬県伊勢崎市宮子町3074 | 観覧場 | — | — | — | — | |
| | メインスタンド | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（鉄骨が充腹材の場合・1997年版） | 鉄骨が充腹材の場合 | Is/Iso=0.51、Ct・Sd=0.09 | | |
| | グリーンスタンド | | | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（鉄骨が充腹材の場合・1997年版） | 鉄骨が充腹材の場合 | Is/Iso=1.01、Ct・Sd=0.29 | — | — |
| 2 | 伊勢崎文化会館 | 群馬県伊勢崎市昭和町3918 | 劇場 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（1990年版） | Is/Iso=1.08、Ct・Sd=0.71 | — | — | 耐震改修済 平成9年度完了 |

■ 保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物

| No. | 建築物の名称 | 建築物の位置 | 建築物の主たる用途 | 耐震診断の方法の名称 | 構造耐力上必要な部分の地震に対する安全性の評価の結果 | 耐震改修等の予定 | | 備考 |
|-----|--------------|------------------|----------------------------|--|----------------------------|----------|------|-------------------|
| | | | | | | 内容 | 実施時期 | |
| 1 | 伊勢崎市庁舎本館・議会棟 | 群馬県伊勢崎市今泉町二丁目410 | 保健所、税務署その他これらに類する公益上必要な建築物 | 一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」（2001年版） | Is/Iso=1.25、Ctu・Sd=0.37 | — | — | 耐震改修済 平成22年度完了 |

附表 耐震診断の評価の結果と構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価

| 耐震診断の方法の名称 | | 構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価 | | |
|--|------------|---|---------|--|
| | | I | II | III |
| (一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1990年版) | | $Is/Is_0 < 0.5$ 又は $Ct \cdot Sd < 0.15$ | 左右以外の場合 | $1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.3 \leq Ct \cdot Sd \leq 1.25$ |
| | | | | $1.25 < Ct \cdot Sd$ |
| (一財)日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(2001年版) | | $Is/Is_0 < 0.5$ 又は $Ctu \cdot Sd < 0.15 \cdot Z \cdot G \cdot U$ | 左右以外の場合 | $1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.3 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq Ctu \cdot Sd$ |
| (一財)日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第2次診断法」及び「第3次診断法」(1997年版) | 鉄骨が充複材の場合 | $Is/Is_0 < 0.5$ 又は $Ct \cdot Sd < 0.125 \cdot Z \cdot G \cdot U$ | 左右以外の場合 | $1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.25 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq Ct \cdot Sd$ |
| | 鉄骨が非充複材の場合 | $Is/Is_0 < 0.5$ 又は $Ct \cdot Sd < 0.14 \cdot Z \cdot G \cdot U$ | 左右以外の場合 | $1.0 \leq Is/Is_0$ かつ $0.28 \cdot Z \cdot G \cdot U \leq Ct \cdot Sd$ |

- I. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
- II. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
- III. 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

震度6強から7に達する程度の大規模の地震に対する安全性を示す。いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度5強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはない。

(※1)備考に記入のない場合は、 Is_0 (構造耐震判定指標) $=0.6$ 、 Z (地域指標) $=1.0$ 、 G (地盤指標) $=1.0$ 、 U (用途指標) $=1.0$ である。

(※2)「構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果」欄の数値は、建築物の各階、各方向の最小のものを記載しています。